



教育委員会だより

第 1 回県立山北高等学校「地域との協働による報告会」



1月14日、100名を超える参加者を得て「伝えよう山北町に。私たちの気づきと思い」をテーマに、山北町をフィールドにして3年間取り組んできた山北高校の地域魅力化型探究学習の成果報告会を開催しました。その様子をお伝えします。

第1部では、はじめに、高校生（3グループ）から、町活性化のための提言が発表されました。制約の多いコロナ禍の中でもしっかりと学びを深め、素敵なアイデアを考えてくれた高校生に会場から大きな拍手が送られました。

次に、山北高校の先生から「やまきた未来コンソーシアム」（高校と地域協働する関係機関で構成された共同体）の協力を得た授業の様子や、研究成果と今後の課題について報告をいただきました。

第2部では、浦崎太郎教授（大正大学）から「高校生の学びの成果を地域に生かす意味」をテーマにご講演いただきました。地域をフィールドに高校生が「探究」するとは、「自分が世の中で活躍できている状態」、それは「自分と世の中が相思相愛の状態」。「自分らしく生きる」とは「恋していること」。探究＝デートです。地域の応援を受けて挑戦・成長した高校生は、伸びて高い実力を身に付ける。地域から受けた恩がわかり、絶対に忘れない。学校・地域協働で「山高生の恋愛成就を応援しよう」と、力強いエールをいただきました。

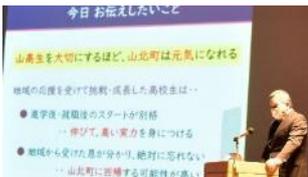
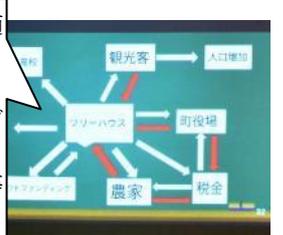
山北町の少子高齢化について気になり、探究を進めていくうちに、年々人口が減少し、少子高齢化も進む危機的状況にある中、町も様々な取り組みをしていることがわかりました。そこで、自分たちが取り組める現代の強い共有手段である SNS を活用し、自分が見つけた山北町の魅力を積極的に発信しよう。



山北町役場などへのインタビューから、山北町に来た人たちが捨てた BBQ のごみや増えた路上駐車などが自然破壊につながっていることがわかりました。そこで、BBQ 場利用時に「基本料金（片付け・ごみ捨てのデポジット料金も含む）」＋「GoTo 山北券」を支払ってもらい、ごみを残さずきれいに片づけた人にデポジット料金を返金し、山北町で使える商品券を配付する「Let's Go! to 山北」を提案します。



山北町には山林が多く、ツリーハウスに適した木があります。そこで、何も持たずにリゾート感覚で宿泊できるグランピング施設としてツリーハウスをクラウドファンディングで実現したら、山北町に新たな産業の創出と地域活性化、観光客の増加、また人口増加等が期待できるのではないかと考えます。



大正大学 浦崎太郎教授の講演



客席からの質問に答える高校生



高校からの報告



高校生からの提言

参加された方々からいただいた主なご意見・ご感想 (アンケートからの抜粋)

- 堂々と発表されている高校生の姿がとてたくましく思えました。高校生が地域について考えるだけでもすごいことだと思います。それだけでなく行動し発表に至るまでの時間に感銘を受けました。
- 山北高校のことを知らなかったのですが、研究の内容もそうですが、授業の様子も知ることができました。町外から来ている生徒さんも山北を知り、考えてくれている思いがとてよく伝わってきました。今後の山北町・高校生を大切にしたいと思います。これからの成長も期待しています。
- 高校生の視点で感じたことアイデアが盛りだくさんでした。何よりプレゼンカ、素晴らしかったです。山北町で近い将来力を発揮していただきたいと心から思いました。
- “当たり前”を見直すきっかけやいろいろな友達の意見にふれることでの発見など、高校生だからこそできる経験につながると感じました。自分の子どもの高校でもこんな取り組みがあったらいいなと思いました。
- 山北町の魅力を感じての提案、ありがたかったです。住民もポジティブに魅力を受け入れて、よい町にしていこうと思われました。山北町が、人のための町であってほしいと強く思いました。
- 浦崎先生の講演、素晴らしかったです。大変参考になりました。
- 第2回、第3回とぜひ続けてください。他のチームの発表も機会を見つけて聞いてみたいです。フィールドワークなど、地域住民の積極的な参加も必要であると感じました。応援しています！がんばってください。

河村城跡整備工事の進捗状況

教育委員会では、毎年少しずつではありますが河村城跡の整備工事を進めています。

令和3年度は、入城口の整備や駐車場の拡幅、堀切説明板の設置を行いました。年々、進化し続ける歴史公園を訪れてみれば、必ず新しい発見があるはずです。



学びの窓から No. 27

山北中学校の授業研究

1月25日(火)に山北中学校で、1年生国語科と保健体育科の公開授業が行われました。

保健体育科では、ストレスへの対処法を中心に、自分事として考えることができる事例等を生かした実践でした。国語科では、知識構成型のジグソー法(学習者同士が協力し合い、教え合いながら学習を進めていく学習方法)を用いた協働学習に取り組み、生徒一人ひとりが主体的に学習に参加し、仲間との対話を重ねながら深い学びにつなげていました。

いずれの授業もコロナ禍の中で感染症対策をとりながら、よりよい学びを継続している生徒の姿が印象的でした。



山北町「0歳から15歳までの一貫教育・保育」基本方針が策定されました



令和4年度から、0歳児から始まる保育と幼児教育、義務教育での「育ち」や「学び」を一体的に捉え、「教育」と「支援」を柱に切れ目のない一貫教育・保育を推進します。概要を、4月1日個別配付のリーフレットで、基本方針・リーフレットを山北町ホームページでお知らせします。

教育委員会の審議事項

令和4年(第1回~第2回・協議会)

○第1回(1月24日)

- ・教育長報告
- ・山北町立の小中学校等の設置に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ・山北町立幼稚園の管理運営に関する規則の一部を改正する規則の制定について
- ・山北町立幼稚園通園区域規則の一部を改正する規則の制定について

○協議会(1月24日)

- ・三保幼稚園の閉園式について
- ・県立山北高等学校「地域との協働による報告会」アンケート結果について

○第2回(2月25日)

- ・教育長報告
- ・山北町教育委員会事務局及び教育機関の組織等に関する規則の一部を改正する規則の制定について
- ・山北町教育委員会教育長職務代理者の事務委任規則の一部を改正する規則の制定について



- ・山北町教育委員会事務決裁規程の一部を改正する規程の制定について
 - ・山北町教育委員会行政情報取扱規程の一部を改正する規程の制定について
 - ・山北町教育委員会公印規程の一部を改正する規程の制定について
 - ・山北町立学校行政情報取扱規程の一部を改正する規程の制定について
 - ・山北町立生涯学習センター条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
 - ・令和4年度当初予算案の概要(教育費)について
- #### ○協議会(2月25日)
- ・山北町「0歳から15歳までの一貫教育・保育」基本方針について
 - ・令和3年度山北町立幼稚園卒園式、小・中学校卒業式等の日程について
 - ・山北町パークゴルフ場管理運営体制の変更について
 - ・第65回山北町親睦ゴルフ大会について